

魚食普及事業「檜山漁業士会 出前授業」を開催

平成 25 年 10 月 4 日（金）午前 10 時から上ノ国町立上ノ国中学校で「檜山管内漁業士会 出前授業」を開催しました。開始 10 時になると工作室で待機していた中学 1 年の生徒達が「こんにちは！」、「お早うございます！」と元気よく調理教室に入ってきました。

最初に、檜山管内漁業士会の工藤会長と当会小島から挨拶した後、サケやイカの講義や包丁さばきを実演してくれる講師の皆さん（工藤会長他 4 名の漁業士）の紹介を行いました。



講師紹介の後は檜山で獲れる魚や漁法、サケの雌雄の見分け方などの講義です。講師の皆さんが分かりやすく話してくれた

工藤漁業士会会長の挨拶なので、生徒の皆さんは良く理解できたようです。質問も活発に行われました。



質問する生徒

講義が終わったら、次は調理。生徒達が作るのはサケのホイル焼きです。漁業士さん達が三枚開きにしたサケを自分が食べる

分だけ包丁で切り分け、野菜やキノコ、味噌だれなどを入れて蒸し焼きにしました。大きく切る生徒、小さく切る生徒（女の子は小さいです）様々です。その他の試食する料理は、漁業士の奥さん、振興局・普及指導所の職員などが作りました。



イカの回遊を説明する松崎副会長



生徒達が試食した様々な料理

楽しい食事風景です。

